





試験結果報告書

倉浜衛生施設組合 殿

業一課長	課長補佐	係 長	技 師	主 事	係
					

御依頼によるごみ質試料の試験結果を次のとおり報告致します。



環境計量証明事業沖縄県知事登録 株式会社 沖縄環境分析センター 度 振動

株式会社 沖縄環境分析センター
沖縄県宜野湾市真栄原三丁目7番24号
TEL:098-897-0910(代) FAX:098-897-0957

記

1. 事業所名 : 倉浜衛生施設組合
2. 所在地 : 沖縄市字池原3394番地
3. 採取場所 : ホップステージ
4. 採取年月日 : 2023 年 9 月 1 日
5. 分析結果 :

対象試料	分析の方法	分析の結果
一般ごみ	一般廃棄物処理事業に対する指導に伴う留意事項について (昭和52年11月4日 環整95号 厚生省環境衛生局 水道環境部 環境整備課長通知 平成2年2月1日 衛環22号 改正)	第2023-G-015号(1/3)～(3/3)に示した。
	以 下 余 白	
【備考(作業分担)】 試料の採取は、株式会社 沖縄環境分析センターが実施した。 試料の分析は、野村興産株式会社 ヤマト環境センター殿に委託した。 (所在地:奈良県宇陀市菟田野大澤55番地)		
【添付物】		
【特記事項】 計量法第107条の対象外である。		

ごみ質分析結果一覧

事業所名 : 倉浜衛生施設組合

採取場所 : ホップステージ

採取年月日 : 2023 年 9 月 1 日

項 目			分 析 結 果		単位
ごみの種類組成	紙 ・ 布 類		47.60		%
	ビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類		34.90		%
	木・竹・わら類		7.70		%
	厨 芥 類		8.48		%
	不 燃 物 類		0.61		%
	そ の 他		0.71		%
単 位 容 積 重 量			118.57		kg/m ³
ごみの三成分	水 分		44.31		%
	灰 分		3.84		%
	可 燃 分		51.85		%
発熱量	高 位 発 熱 量		2820		kcal/kg
			11800		kJ/kg
	低 位 発 熱 量 実 測 値		2330		kcal/kg
			9770		kJ/kg
	低 位 発 熱 量 計 算 値		2070		kcal/kg
			8650		kJ/kg
元素分析	炭 素	30.19	硫 黄	0.03	%
	水 素	4.07	塩 素	0.33	%
	窒 素	0.35	酸 素	16.88	%
備 考:					
採 取 時 刻 : 10:40			ご み の 採 取 量 : 8.30 kg		
天 候 : 晴れ			1cal = 4.184 J		
気 温 : 30.0 ℃					

ごみ質発熱量計算書

事業所名 : 倉浜衛生施設組合

採取場所 : ホップステージ

採取年月日 : 2023 年 9 月 1 日

1. 低位発熱量 (計算値)	$4500 \times \frac{\text{生ごみの可燃分}}{100} - 600 \times \frac{\text{生ごみの水分}}{100}$ $4500 \times \frac{51.85}{100} - 600 \times \frac{44.31}{100} = 2067.4 \quad (2070) \quad (\text{kcal/kg})$ $(8650) \quad (\text{kJ/kg})$
2. 低位発熱量 (実測値)	<p>H=水素原じん芥ベース</p> $H\% = \text{ドライベース} \times \frac{\text{不燃物補正}}{100} \times \frac{\text{水分補正}}{100}$ $7.36 \times \frac{(100 - 0.61)}{100} \times \frac{(100 - 44.31)}{100} = 4.07$ <p>高位発熱量 - 6 (9 × H % + 水分 %)</p> $2820 - 6 (9 \times 4.07 + 44.31) = 2334.4 \quad (2330) \quad (\text{kcal/kg})$ $(9770) \quad (\text{kJ/kg})$
3. 乾物発熱量	$\text{ドライベース高位発熱量} \times \frac{\text{不燃物補正}}{100}$ $5090 \times \frac{(100 - 0.61)}{100} = 5059.0 \quad (5060) \quad (\text{kcal/kg})$ $(21200) \quad (\text{kJ/kg})$
4. 高位発熱量	$\text{乾物発熱量} \times \frac{\text{水分補正}}{100}$ $5060 \times \frac{(100 - 44.31)}{100} = 2817.9 \quad (2820) \quad (\text{kcal/kg})$ $(11800) \quad (\text{kJ/kg})$
備考	発熱量測定 : JIS-M-8814に準拠

(株)沖縄環境分析センター

ごみ質元素分析計算書

事業所名 : 倉浜衛生施設組合

採取場所 : ホップステージ

採取年月日 : 2023 年 9 月 1 日

1. 可燃分 (%)	<div>水分 生ごみの灰分</div> $\text{可燃分}(\%) = 100 - 44.31 - 3.84 = 51.85$
2. 炭素 (%) C	$\text{ドライベース} \quad 54.54 \times \frac{\text{不燃物補正} \quad (100 - 0.61)}{100} \times \frac{\text{水分補正} \quad (100 - 44.31)}{100} = 30.19$
3. 水素 (%) H	$\text{ドライベース} \quad 7.36 \times \frac{\text{不燃物補正} \quad (100 - 0.61)}{100} \times \frac{\text{水分補正} \quad (100 - 44.31)}{100} = 4.07$
4. 窒素 (%) N	$\text{ドライベース} \quad 0.64 \times \frac{\text{不燃物補正} \quad (100 - 0.61)}{100} \times \frac{\text{水分補正} \quad (100 - 44.31)}{100} = 0.35$
5. 硫黄 (%) S	$\text{ドライベース} \quad 0.06 \times \frac{\text{不燃物補正} \quad (100 - 0.61)}{100} \times \frac{\text{水分補正} \quad (100 - 44.31)}{100} = 0.03$
6. 塩素 (%) Cl	$\text{ドライベース} \quad 0.60 \times \frac{\text{不燃物補正} \quad (100 - 0.61)}{100} \times \frac{\text{水分補正} \quad (100 - 44.31)}{100} = 0.33$
7. 酸素 (%)	$\text{可燃分} \quad 51.85 - (\text{C} \quad 30.19 + \text{H} \quad 4.07 + \text{N} \quad 0.35 + \text{S} \quad 0.03 + \text{Cl} \quad 0.33) = 16.88$